

# 北九州 New Standard with SDGs

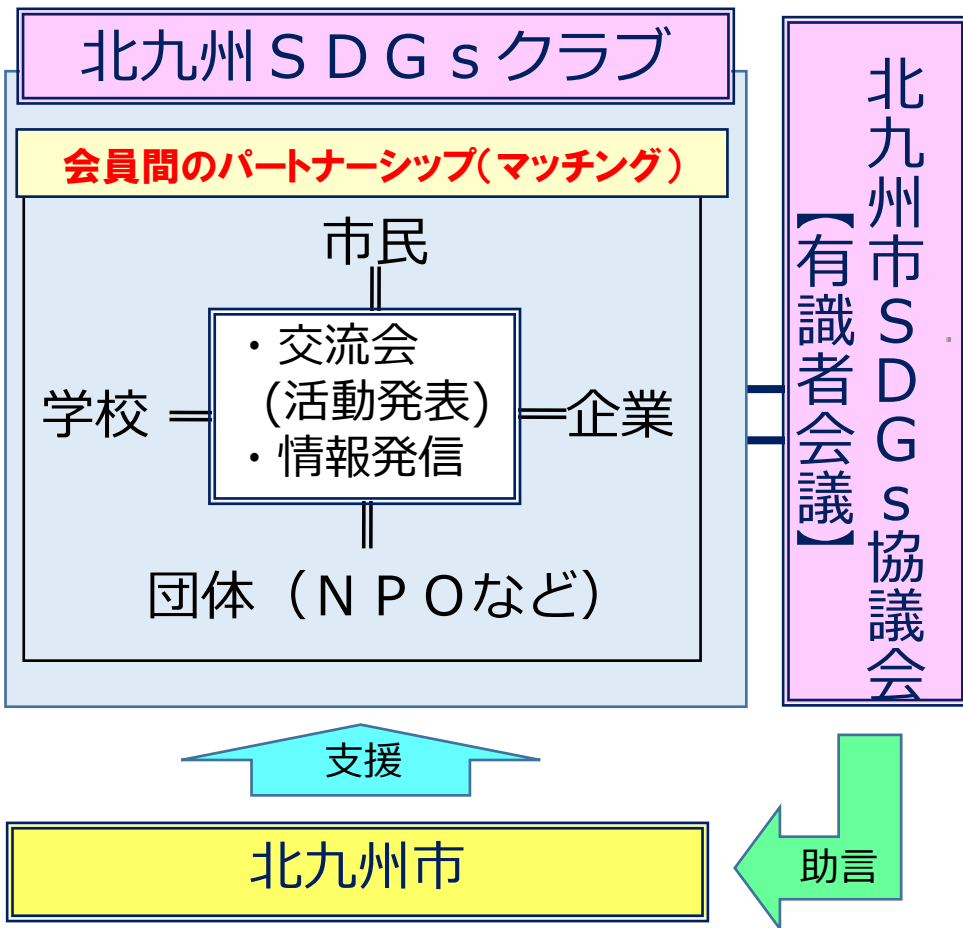


2020年 9月 2日  
北九州市長 北橋 健治

# SDGs達成に向けた北九州市独自の取り組み 北九州SDGsクラブ



産学官民が連携してSDGsを推進



会員数【2020年7月末現在】

1, 107

〔 企業：367 団体：176 〕  
〔 学校：236 個人：328 〕

地域課題解決に向けた  
会員連携のプロジェクトチーム



# 北九州SDGsクラブ（金融機関との連携） SDGs 経営サポート

全国初！！

## 2020年1月スタート！！市内金融機関17社による課題解決支援

※ 2020年8月末現在

### 経営戦略へのSDGs活用に取り組む企業の支援

企業の皆様が抱える  
SDGs経営の課題



**SDGsクラブ**  
**会員企業**

さまざまな業種

製造業、運輸業、飲食業、  
農林・水産業など・・・

SDGs 経営の課題例



様々な金融機関による  
SDGs経営サポート

国内事業

海外事業

地方  
銀行等

都市  
銀行

銀行

生命保険  
会社

損害保険  
会社

損害保険  
会社

エントリーシートで  
依頼

**SDGsクラブ**  
**事務局**

ワンストップで  
情報提供



# 新型コロナウイルス感染症の流行を背景とした 社会環境や価値観の変化

- ① 個人や企業のあらゆる活動がオンライン化し、社会環境が変化
- ② 自由な働き方、家族や自分らしさを大切にする暮らし方、密を回避する志向など個人の意識が変化
- ③ 感染症対策、給付金事務などで、行政サービスのデジタル化、効率化の必要性が再認識

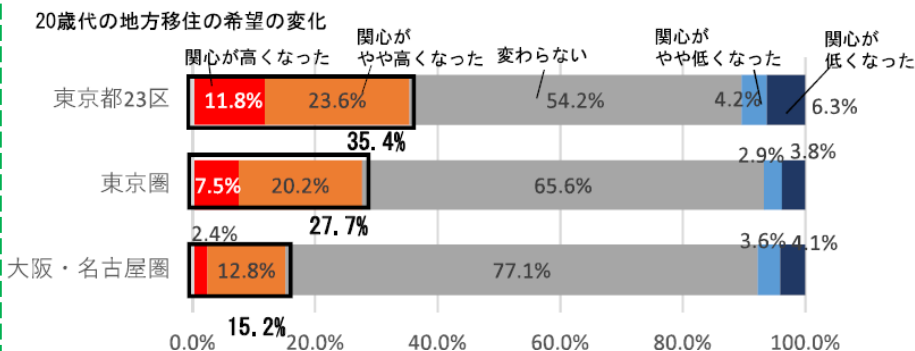


ちょうどいい！！

## < 地方移住への関心の高まり >

20歳代の地方移住の希望の変化

→東京都23区では35.4%が地方移住への関心が高まっている



R 2.6 内閣府「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」

## 北九州市の強み・特徴

○ みんなに“ちょうどいい”  
「住みよいまち」

(都市の利便性と豊かな自然環境)

○ SDG s 推進のトップランナー、  
環境首都としての都市ブランド

# 新しい生活様式や地元企業の持続可能性等に関する取組

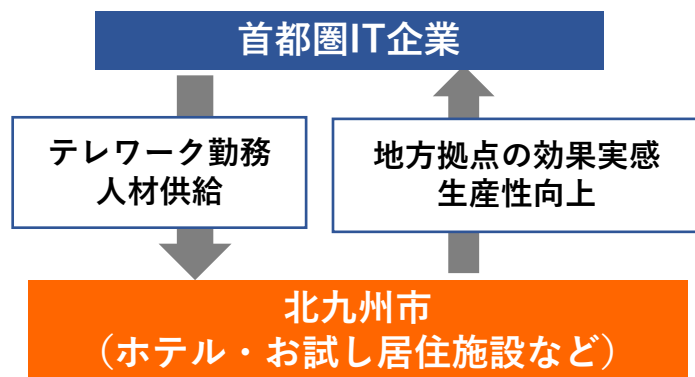
## ◆ 新たな働き方実現への助成

企業が「新たな働き方」を実現するための環境  
(New Normalオフィス)に対する改修費を助成。

- ・テレワーク環境の整備
- ・タッチレス(生体認証でのセキュリティ導入等)
- ・抗ウイルス材を用いた改修等
- ・ソーシャルディスタンスの確保など

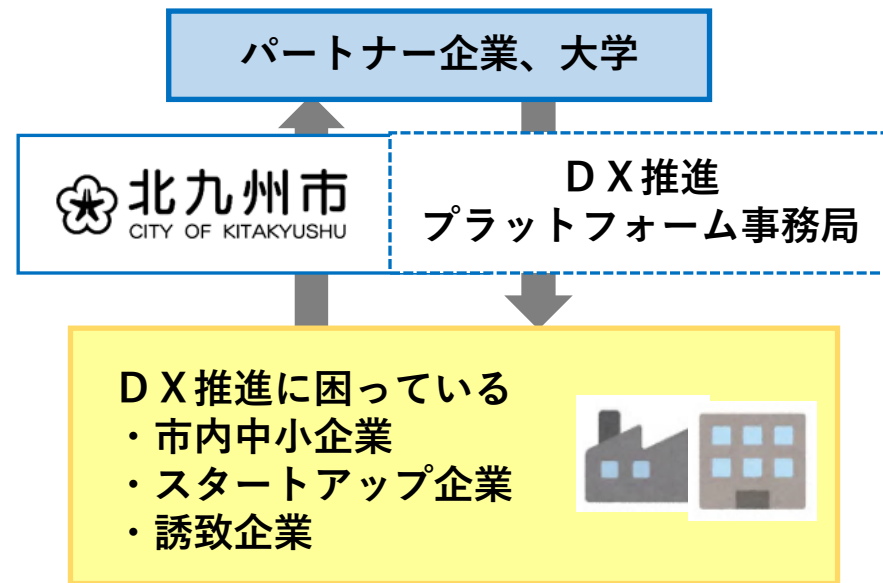
## ◆ お試しサテライトオフィスの実証

首都圏企業等を対象に、  
「テレワークを活用した働き方」の利点を活かして、  
北九州市に一定期間お試しで居住してもらい、  
将来的な移住につなげる。



## ◆ DX推進プラットフォームの創設

市内企業のデジタル化や自動化、A I 活用等を  
促進するため、DXを提案できる企業と活用を検討  
する企業をつなぐ場を創設。



## ◆ 中小ものづくり企業のDX推進の成長支援

中小ものづくり企業の競争力の向上を図るため、  
DXに取り組もうとする企業の検討・計画策定段階  
を支援。(例：生産管理システムの導入検証、  
ペーパーレス化等)